

WISC-IVの臨床的意味と検査・分析の進め方

～WISC-IVによる有益なアセスメントの進め方を学ぶ～

講師：安住 ゆう子氏

と き：2016年10月29（土）～30日（日）

9時30分受付開始 10時00分～16時30分

ところ：ウインクあいち 1104号室

（愛知県産業労働センターウインクあいち/<http://www.winc-aichi.jp/>）

●参加費：18,000円

●定 員：30名（完全予約制）

* 余席確認の上、下記郵便振込口座へお振込み下さい。

＜郵便振り込み口座＞

00840-1-67926

「子どものためのあいちAAC研究所」

* 受講票をお送りいたします。

* 受講票を受付でご提示下さい。

* 住所は正確にお書き下さい。

* 今回は、教育、医療、福祉の専門機関に勤務し、WISCIV知能検査の実施に携わる方、あるいはすでに関わっている方を対象とします。また、SENS 資格者、ST.O.T 養成の大学・学校の学生、および心理系の大学院生を対象とします。

＜講師紹介＞

● 安住 ゆう子（あずみ ゆうこ）氏

● 東京学芸大学大学院修士課程学校教育専攻／発達心理学講座卒業

● NPO フトゥーロ LD 発達相談センター かながわ 所長 (<http://www.futuro.or.jp/>)

● 著書／「子育てサポートブック」（編・共著／LD 発達相談センターかながわ）、「自立のためのLD 指導プログラム」（共著／LD 発達相談センターかながわ）、「教室でできる特別支援教育のアイデア小学校編」（分担執筆／図書文化）、「あたまと心で考えようSSTワークシート自己理解・コミュニケーションスキル編／社会的行動編」（かもがわ出版）など

主催：子どものためのあいちAAC研究所

連絡先：春日井市弥生町2丁目105-1 子どものためのあいちAAC研究所

代表：中島雅史

TEL/fax 0568-85-4020 (<http://www.aichi-aac-center.jp>)

* 特別支援教育士資格更新ポイントは、申請予定です。

今回の発達支援セミナーは、WISC-IV検査法の実技講習会といたしました。日本文化科学社さまが実施なさっておられる講習会と同様の資料をもとに、その講師陣の一人でもあるNPO フトウロLD 発達相談センターの安住ゆう子先生が、教えてくださいます。資料の多くは日本文化科学社さまからお借りして作成していただく予定です。このことから、受講は心理士、ST、通級指導教室教員、相談員など検査を実際に行う方だけに限定させていただきます。

第1日目は、WISC-IVの臨床的性格について学びます。その後、実際に検査器具に触れていただきながら、検査項目の内容と実施手続きを学んでいただきます。スクール形式による学習と、グループに分かれての体験学習を織り交ぜながら進めてまいります。このとき、マニュアルに従った検査の進め方はもちろん、被検査者のどういう様子、行動に着目し、記録するのかなどについても、臨床的に学びます。

第2日目は、採点方法を学び、モデルデータをもとに記録用紙にあるプロフィールと分析ページへの書き込みを経験していただきます。その後、得られたデータの読み取り、分析の進め方を学びます。個人ではなく、グループ活動を介して学んでいただきます。

今回は、あくまで検査の実技講習会ですので、具体的な事例のデータを下に、支援計画をどのように立案したら良いのか、また検査結果のまとめをどのように保護者や支援関係者に伝えたらよいのかといった内容までは含まれていません。これらの研修につきましては、別途企画させていただきますので、ご了承くださいたく思います。大勢のご参加をお待ちしています。

＜1日目のスケジュール＞		＜2日目のスケジュール＞	
09:30	受付開始	09:15	受付開始
10:00	WISC - IVの枠組み、取り扱いの注意事項など 実施方法／実技演習 ① VCI ② PRI	09:30	採点方法 (VCI の採点練習など) 記録用紙の完成
12:00	お昼休憩	12:00	お昼休憩
13:00	実施方法／実技演習 ③ WMI ④ PSI	13:00	解釈の流れと理解
16:15	質疑応答	16:15	質疑応答
		16:30	講習会終了



- ＜アクセス＞
- (JR・地下鉄・名鉄・近鉄)名古屋駅より
 - ◎JR 名古屋駅桜通口から
 - ミッドランドスクエア方面 徒歩 5分
 - ◎ユニモール地下街 5番出口 徒歩 2分
- ＜持ち物＞
- 「WISC-IV 実施・採点マニュアル」
 - 「WISC-IV 理論・解釈マニュアル」
 - 筆記用具、ストップウォッチ、受講券